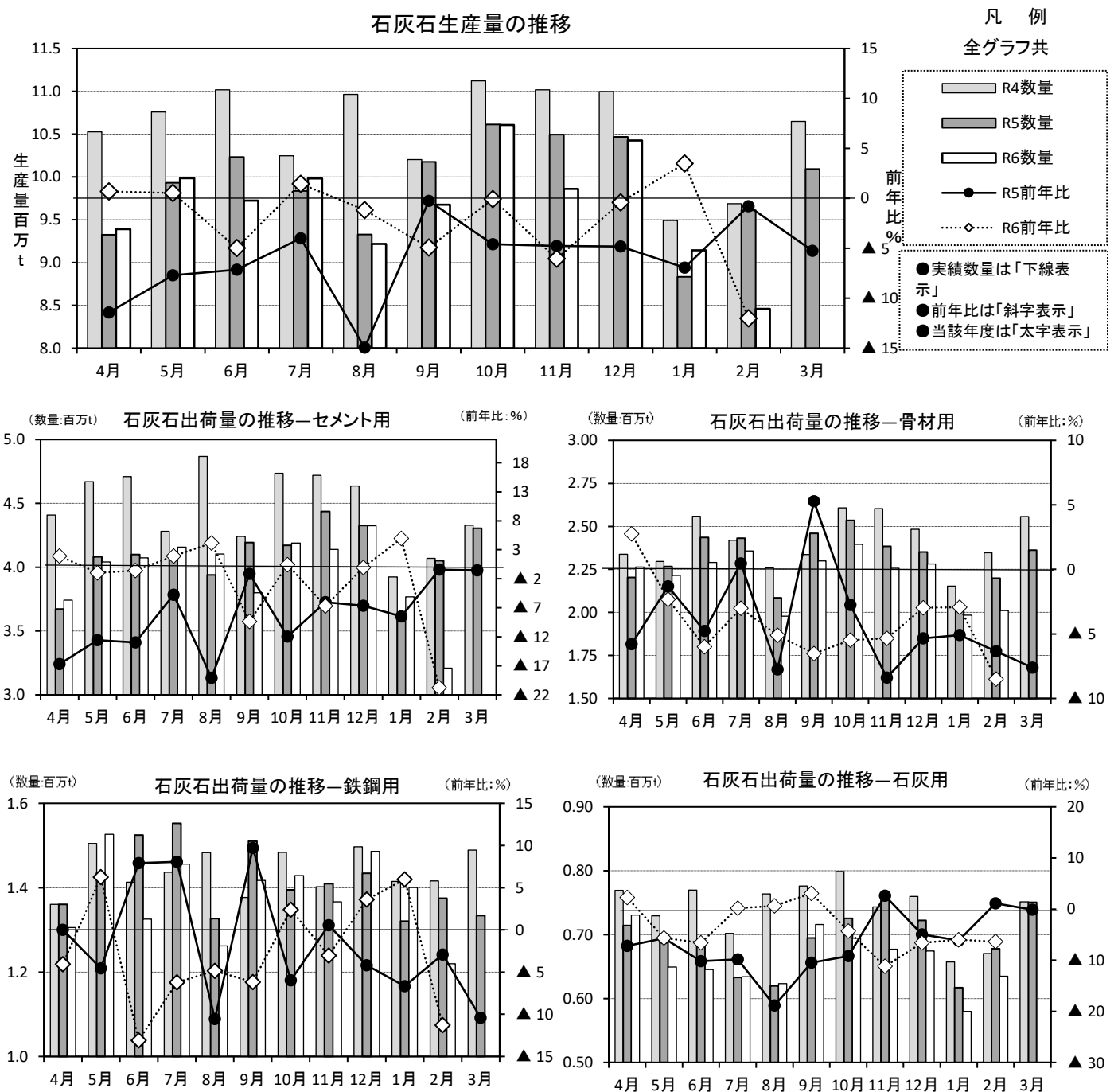


## 1. 石灰石の需給状況—令和7年2月(速報)

- ①生産量は8.5百万ト、対前年比▲12.0%で、マイナスに転じた。
- ②出荷量は8.3百万ト、対前年比▲13.3%で、マイナスに転じた。
- ③用途別では、
  - セメント用は321万ト(▲20.8%)で、マイナスに転じた。
  - 骨材用は201万ト(▲8.5%)で、11ヶ月連続のマイナス。
  - 鉄鋼用は122万ト(▲11.3%)で、マイナスに転じた。
- ④輸出は41.9万ト(▲5.1%)で、2ヶ月連続のマイナス。

(注)数量及び前年比は下のグラフに表示していますが、詳細は「月例需給データ」を参照ください。



(注1) 協会の石灰石需給統計は経済産業省統計に協会会員連続統計を加味して算定。また、「石灰用」は会員統計より推計算定の上、経産省統計「その他用」より分離表示している。  
 (注2) 速報値は当協会会員統計(実績値)より推計算定している。

2. 石灰石需要家業界の需給状況—令和7年2月

■セメント

- ①生産量は327万ト(▲13.7%)で、マイナスに転じた。
- ②国内販売量は245万ト(▲9.3%)で、30ヶ月連続のマイナス。
- ③輸出は58.1万ト(1.7%)で、6ヶ月連続のプラス。

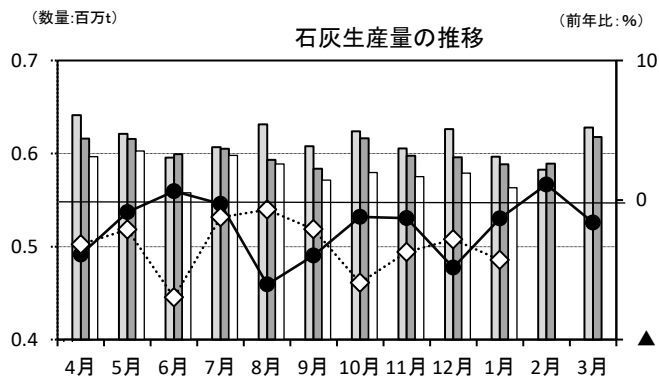
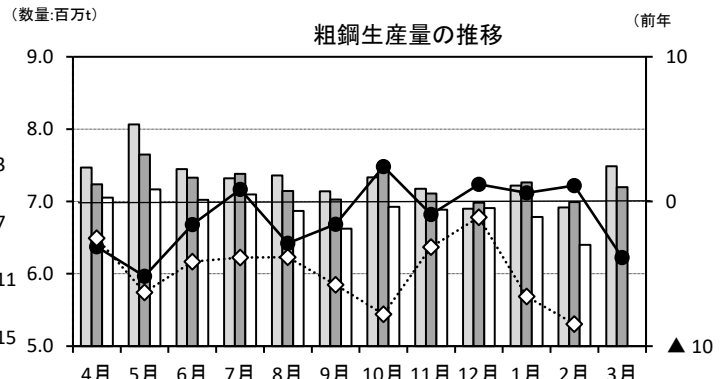
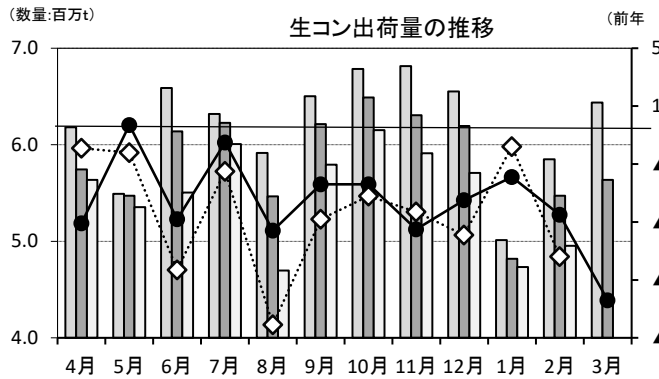
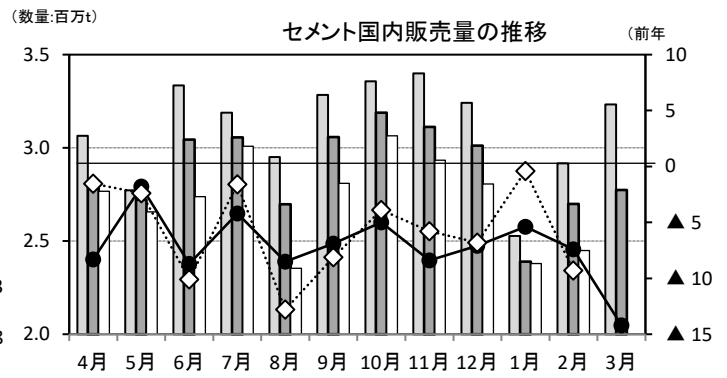
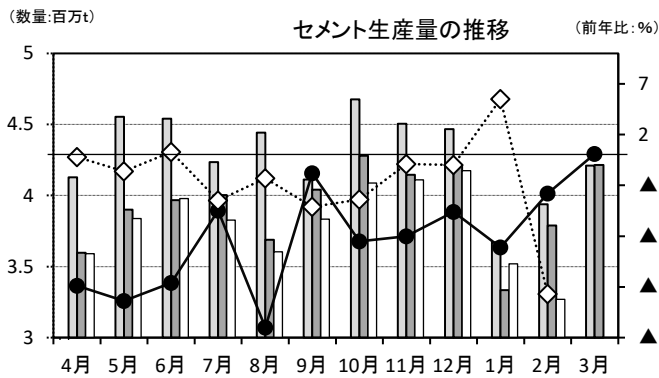
■生コン

- ①出荷量は495万m3、(▲9.4%)で、30ヶ月連続のマイナス。

■鉄鋼

- ①粗鋼生産量は640万ト(▲8.5%)で、12ヶ月連続のマイナス。

(注)数量及び前年比は下のグラフに表示していますが、詳細は「月例需給データ」を参照ください。



セメント国内販売  
〈地区別前年比〉

生コン出荷量  
〈地区別前年比〉

地区	セメント国内販売				生コン出荷量				
	2月	前年比	2024年度	前年比	地区	2月	前年比	2024年度	前年比
北海道	87	▲10.0	1,511	▲2.2	北海道	157	▲9.7	2,915	0.8
東北	147	▲13.4	2,078	▲11.3	東北	252	▲19.6	3,686	▲10.3
関東1区	641	▲4.3	7,375	▲6.8	関東1区	1,416	▲4.2	16,027	▲7.9
関東2区	234	▲5.8	2,759	▲4.7	関東2区	403	▲1.8	4,813	▲1.8
北陸	69	▲28.5	1,239	▲4.3	北陸	134	▲27.3	2,421	▲7.2
東海	304	▲11.4	3,544	▲7.2	東海	657	▲9.8	7,490	▲7.6
近畿	372	▲9.5	4,477	▲3.0	近畿	738	▲13.3	9,034	▲5.1
四国	85	▲7.9	956	▲5.5	四国	191	▲7.5	2,204	▲7.2
中国	144	▲20.1	1,781	▲6.9	中国	261	▲19.8	3,242	▲8.3
九州	308	▲6.9	3,564	▲4.8	九州	627	▲8.8	7,300	▲5.4
沖縄	61	▲3.8	676	▲2.9	沖縄	118	▲6.6	1,318	▲3.6
全国	2,449	▲9.3	29,961	▲5.7	全国	4,955	▲9.4	60,450	▲6.3

(注)セメント(含む速報値)はセメント協会、生コンは全生連、粗鋼・石灰は経産省統計による。粗鋼の速報値は鉄鋼連盟による。